

ディボーション

神様との特別な時間

ディボーションとは、英語で「献身」という意味です。神様との交わりに自分自身をささげていく...それがディボーションです。

私たちは生きる上で、肉の糧が必要なように、霊の糧も必要な存在です。

また同時に、この霊的な交わりとは、私たちのたましいの呼吸とも言えることができます。

ホノルル教会では、毎月「みことばのしおり」が皆さまに配布されています。（教会閉鎖中は、ホームページにアップされています）

皆さまの生活の中に、神様との交わりがさらに充実し、祝福に溢れた毎日となることを願いつつ、このような手引きを作成しました。

個人だけではなく、ご家族、ご友人との間でも、ぜひ用いて頂けたら幸いです。

①神様と交われる場所と時間をつくろう！

1日のどこかで、神様の前に静まれる場所と時間を作りましょう。

②お祈り

「あなたの御声を聴かせてください」と、主を求めてお祈りしましょう。

③聖書を開く

自分で決めている箇所、またはホノルル教会「みことばのしおり」にある箇所を開いて、ゆっくり読んでみましょう。

④みことばを思い巡らす

特に響いた箇所や感じたこと、自分自身に語られていることを思い巡らし、ノートに綴ってみるのも良いでしょう。

⑤感謝と応答のお祈り

語られたみことばを心に留めて、神様に感謝と応答の祈りをささげましょう。このお祈りをノートに綴るのもオススメです。

最後に、イエス様が教えてくださった「主の祈り」で、ディボーションを閉じるのも良いと思います。

私にあなたの仰せの道を踏み行かせてください。

私はその道を喜んでいきますから。 詩篇119篇35節